



住江織物株式会社

1. 会社の沿革

当社は、明治16年(1883年)に創業し、明治23年(1890年)にウィルトンカーペットを模した絨毯じゅうたんを日本で初めて製造、翌24年(1891年)に帝国議会議事堂(現国会議事堂)にカーペットを納入しました。明治29年(1896年)には、シート表皮材として日本で初めて手織りによるモケットの製作に成功し、国鉄等の鉄道に内装材を納め、インテリアのパイオニアメーカーとして日本の近代化と鉄道車両内装の発展に貢献しました。戦後復興と高度経済成長期には、当時高価であったカーペットの工業化を推進し、一般家庭での普及に努め、また、モータリゼーションの勃興に合わせて日系自動車メーカーへ内装材の納入を開始しました。

現在は、自動車内装事業の海外展開を積極的に進め、連結子会社24社とともに、グローバルな企業活動を行っております。

2. 会社概要

商号：住江織物株式会社
本社：大阪市中央区南船場三丁目11番20号
設立：大正2年(1913年)12月25日
資本金：95億5,417万円
代表者：代表取締役会長兼社長 吉川一三
従業員数：2,850名(連結)
売上高：978億円(平成30年5月期連結)
事業内容：インテリア商品、自動車・鉄道・バス・船舶・航空機等の内装材、ホットカーペット、消臭関連製品等の企画・製造・販売
事業拠点：日本、米国、メキシコ、中国、タイ、インドネシア、インド

3. 主な事業概要

(1) インテリア事業

公共施設やホテル、オフィスから一般の家庭に至るまで、カーペット・カーテン・壁紙を主力に販売しております。

(2) 自動車内装事業

天井材、シート表皮材、カーマット、フロアカーペット等、足元から天井までの内装材をトータルで手がけており、日本国内のみならず海外6カ国に11拠点を設けています。

(3) 車両内装事業

新幹線、電車、バス、船舶、航空機等の公共交通機関に、シート表皮材やカーテン、壁装材、床材に至るまで内装材をトータルで販売しております。また、安全性・環境性に優れたシートクッション材「スミキューブ®」等、環境にやさしい製品を納入しています。



4. おわりに

当社は、創業以来、商品を通じて「空間を彩り、質の高い生活を提供」してまいりました。今後も、K(健康)K(環境)R(リサイクル)+A(アメニティ：快適さ)の基本理念のもと、環境にやさしい商品を積極的に開発してまいります。

【東日本車両営業部 部長 尾井 乾一】